
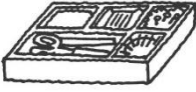


# 令和8年度 とよたまのこども



## とよたましょう がくしゅう 豊玉小 学習スタンダード

	ていがくねん 低学年	ちゅうがくねん 中学年	こうがくねん 高学年
	※持ち物には、学年・組・名前を書き、大切に扱う。		
ふでばこ なか 筆箱の中	<p>○箱形のシンプルなものを使う。(芯がつぶれず、揃えやすいため。)</p> <p>○鉛筆のBか2B (4～5本)、赤青鉛筆 (1本)</p> <p>白い消しゴム (1こ)</p> <p>ネームペン</p> <p>定規</p> <p>※毎日、家で削ってくる。</p>		
ノートの準備 と扱い方	<p>○指定されたノートを使用し、必ず下敷きを敷く。</p> <p>○残り10ページくらいになったら、新しい物を用意する。</p>		
かくきょうかようぐ 各教科用具の 準備 ①道具箱	<p>○のり</p> <p>(カップのりと液体のり)</p> <p>はさみ、色鉛筆、折り紙</p> <p>クレパス、算数ブロック</p> <p>+学年で使う物</p>	<p>○のり (液体かスティック)、はさみ、色鉛筆、マスク</p> <p>+学年で使う物</p>	
	※帰りにロッカーに戻し、机の中は、空にする。必要のない物は持ち帰る。		
②算数		<p>○三角定規、コンパス、</p> <p>分度器、はさみ、のり、</p> <p>※3年生以上は、給食袋程度の大きさの袋を用意し、算数袋としてこれらを入れる。</p>	
③音楽	<p>○音楽ファイル</p> <p>鍵盤ハーモニカ</p>	<p>○教科書、音楽ファイル、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、筆箱</p> <p>※音楽袋 (A4ファイルが横に入る形の物) に入れる。</p> <p>鍵盤ハーモニカ以外を入れる。</p>	
④図工	<p>○絵の具</p> <p>+場合に応じて、必要な物</p> <p>※使用後は持ち帰って洗う。</p> <p>※粘土は学校保管(3年でも使用。)</p>	<p>○教科書、はさみ、のり、筆箱</p> <p>軍手、木工用ボンド</p> <p>+場合に応じて、必要な物</p> <p>※図工袋に入れる</p> <p>※絵の具パレットは、図工室で洗う。</p>	<p>はさみ・のり・筆箱は、各教科共有とする。</p> <p>*専科の授業後は道具箱にもどす。</p>

<p>⑤理科</p>		<p>○教科書、ノート、のり、筆箱 ※実験の時は、髪を結んできます。</p>
<p>⑥習字</p> 		<p>○習字道具、新聞紙（ある家庭）、習字用雑巾、ビニール袋 ※筆も硯に残った墨も、使用した半紙で拭き取り、ビニール袋に入れて持ち帰る。学校では洗わない。</p>
<p>⑦家庭科</p>		<p>教科書、筆記用具 + 場合に応じて、必要な物</p>
<p>忘れ物をしたとき</p>	<p>○必ず、先生に伝えて、指示を受ける。 ○ノートを忘れたときは、マスのあるプリントにかいてノートに貼る。 他教科のノートは使いません。</p>	
<p>もってこない物</p>	<p>○学習に関係のないもの。 ○シャープペンシル、ネームペン以外の色ペン、鉛筆キャップ、伸びる定規、鉛筆削り、消すことができる色鉛筆。 ○カチューシャや髪飾り、ミサンガは、つけません。（女子の髪飾りは、安全面を考えシンプルなゴムだけの物が望ましい。） ○肩掛けのポシェットは、危ないので持ってこないようにしてください。 ※学用品、文房具、ノート類は、<u>シンプルな物</u>で、文具メーカーの物を使います。 キャラクターものや装飾、おもちゃ付きのものなどは、使いません。 <u>道具をむやみに新調せず、大切に使います。</u></p>	
<p>授業ルール</p>	<p>○5つの授業中のルールを守りましょう。 ①元気よくあいさつや返事をしましょう。（語先後礼） ②学習用具の準備をしてから休み時間を取りましょう。 ③先生や友達の話は、最後まで静かに聞きましょう。 ④人の話は肯定的に聞き、聞いていることが分かるように態度で示しましょう。 ⑤体育の授業以外で教室を移動するときには、防災頭巾を持っていくようにしましょう。</p>	

## ◆ 集団登校

- ・校帽をかぶりましょう。
- ・当番の保護者やシルバーさんに、自分からすすんで挨拶をしましょう。
- ・決められた時こくに集合場所に集まりましょう。
- ・登校の途中で忘れ物に気付いても、取りに帰らないようにしましょう。



## ◆ 水筒の扱いについて

- ・教室内の決められた場所に置くようにしましょう。
- ・休み時間など、決められた時間に水分補給をするようにしましょう。

## ◆ 5分休み

- ・次の時間の学習の準備をしましょう。
- ・トイレを済ませましょう。

## ◆ 給食

- ・給食の前には、せっけんで手を洗いましょう。
- ・配膳が始まったら、だまって自分の席で待ちましょう。

## ◆ 掃除

- ・掃除をした後に手洗いをしましょう。
- ・掃除時間の中で、だまって短時間で掃除をしましょう。
- ・掃除用具を大切に扱って、後かたづけをきちんとしましょう。
- ・机拭き用の雑巾は、自分の椅子に洗濯ばさみでとめましょう。

## ◆ 保健

- ・ハンカチ、ティッシュはいつも身に付けましょう。
- ・外遊び・そうじ・トイレ・体育の後は必ず洗いましょう。
- ・手足のつめは、短く切りましょう。
- ・必要に応じて、マスクを着用しましょう。予備のマスクも用意しておきましょう。(ランドセル、防災頭巾)

## ◆ 地震や火災が起きた時

- ・口を閉じて、先生の話や放送をしっかりと聞きましょう。
- ・「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない」を守りましょう。
- ・防災頭巾の内側ポケットに口を押さえるハンカチやマスクを入れておきましょう。
- ・登下校時に地震があった場合は、自分で考えて安全な所に行きましょう。

## ◆ 下校

- ・下校時刻を守り、寄り道をせずに帰るようにしましょう。
- ・必ず通学路を通って帰りましょう。
- ・忘れ物を取りに来るときには家の人と一しょに来ましょう。施設管理員の方に用件を伝え、保護者と一しょに校舎内に入りましょう。

## ◆家へ帰ってから

- ・家の人に行き先を伝え、防犯ブザーを持って出かけましょう。
- ・道路で遊ぶのはやめましょう。
- ・お金や食べ物を持って遊びに行くのはやめましょう。
- ・知らない人について行かないようにしましょう。
- ・公園などで、一人で遊ばないようにしましょう。
- ・「夕べの音楽」が鳴ったら、すぐに家に帰りましょう。
- ・いざというときには、「ひまわり110番」を利用しましょう。

## ◆校庭開放遊び

- ・とよたま広場に入っていない人は、一度家に帰ってから遊ぶことができます。
- ・遊び道具は、校庭開放用の物をていねいに使い、終わったらもとの場所にきちんと戻しましょう。
- ・指導員の方の指示や注意をよく聞き、けがや困ったことがあったら、指導員の方に相談しましょう。
- ・食べ物を持ってきてはいけません。
- ・自転車であそびに来てはいけません。

## ◆とよたま広場（ねりっこクラブ）

- ・下校の用意をして、とよたま広場室に行きます。
- ・受付をすませて、ランドセルはとよたま広場室に置きます。
- ・下ばきは、校庭を通ってとよたま広場の靴箱に入れます。
- ・広場が終わり下校する時は、校庭を通って上ばきを自分の靴箱にもどします。
- ・校舎内では、広場室以外の教室には入りません。
- ・忘れ物は、広場や学童のスタッフと一緒に取りに行きましょう。

## ◆その他

- ・遅刻、早退をする時には、必ず家の人に教室まで付き添ってもらいましょう。
- ・登下校の時は、防犯ブザーを身に付けましょう。
- ・置きがさをする場合は、おりたたみかさを教室で保管します。
- ・上ばきは、週末に持ち帰り、洗って週末に持ってきます。
- ・ランドセルの横には、キーホルダーなどの飾りや荷物をかけないようにしましょう。

## ◆タブレットの利用について

- ・タブレットは、練馬区から借りているものです。大切に使いましょう。
- ・自分が借りているタブレットを使います。友達に貸したり、借りたりしてはいけません。
- ・学校では、先生の指示に従い、学習のために使います。ゲームや動画視聴など、学習以外のことに絶対に使ってはけません。
- ・使わないときには、決められた場所にしまって保管します。
- ・アカウントやパスワードは、家族以外の人に教えないようにしましょう。

・タブレットが故障したときは、お家の人から先生に申請書を提出してもらいましょう。

## とよたましょうがっこうエスエヌエス 豊玉小学校 SNSルール

### 1 自分を守る

- ①スマホやゲームの利用時間を家族と決めよう。
- ②自分の写真や個人情報のをせないようにしよう。
- ③SNS等で困ったことがあったら大人に相談しよう。



### 2 相手を守る

- ④他の人の写真や個人情報をのせないようにしよう。
- ⑤相手の気持ちを考えて、見た人が不快に感じたり傷ついたりする内容ではないか、確かめよう。
- ⑥相手の都合を考えて、送信時刻や送信回数に気を付けよう。

### 3 家族を守る（保護者の方へのお願い）

- ⑦インターネット等の危険性について話し合ってください。
- ⑧インターネットにつながるすべての電子機器に、フィルタリングやセキュリティソフトを付けるようにしてください。
- ⑨子どもの利用状況をしっかりと把握し、保護者が責任をもって管理してください。